

第3号議案

令和4年度 アジェンダ21すいた事業活動計画

1 フラッグシッププロジェクト

(1) 地球温暖化防止プロジェクト

ア 「すいたクールアース大作戦」の推進

【内容】 地球温暖化防止に向けて、市民・事業者・行政の三者協働組織が、行動・実践していく週間「すいたクールアースウィーク」を設け、市民に対して環境問題を考えるきっかけづくりとなるイベントを企画する。アジェンダ21すいたとしてのメインイベント「すいたムーンライトコンサート」を実施する。同イベントに係る電力は太陽光パネルで発電した電気を電気自動車に充電したものを使用し、CO₂排出量がほぼゼロで実施する。

総じて名称を、「すいたクールアース大作戦」とし、その取り組みを市域全体に拡げるよう、活動を推進する。

また、年間を通してブースを出展し、地球温暖化防止に向けた啓発活動をする。

【時期】 すいたクールアースウィーク 令和4年9月～10月頃

ブース出展 随時

【予算】 400,000円

イ 地域通貨・ポイント制度などの検討

【内容】 経済的なインセンティブを伴うポイント制度・地域通貨などの導入により、環境に優しい持続可能な行動や社会・経済への誘導を行うことを目指して、近隣諸都市や自治体の実施例を調べ、吹田市で取り組めるかどうかを研究、検討します。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 5,000円

ウ NATSクールアースウィークの検討

【内容】 NATSの諸都市と共同でクールアースウィークを行えるかどうか、それぞれの市の環境組織と話し合いながら、検討します。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 5,000円

(2) 食品ロス削減の取組

ア すいた食べきり運動の推進

【内容】 大量の食品ロスを削減するために飲食店及び来店者などの市民に対して食品ロス削減のための啓発活動「すいた食べきり運動」を引き続き推進する。

10月の食品ロス削減月間には、講演会やパネル展示などの啓発活動を重点的に行う。また、随時、パネル展示や動画配信などの啓発活動を行う。

協力店舗とのコラボレーションを推進する。

【時期】 食品ロス削減月間の取組 令和4年10月

「すいた食べきり運動」 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 110,000円

イ 手前取りキャンペーンの検討

- 【内容】 スーパーなどの食料品販売店において「手前取りキャンペーン」を検討する。
【時期】 令和4年6月～令和5年5月
【予算】 25,000円

ウ B級食材の販売に関する調査研究

- 【内容】 B級食材（野菜や加工食品などの通常の販売ルートから外れるもの）の販路を考えるため、JAや農業委員会などにヒアリングし、現状を把握します。
【時期】 令和4年6月～令和5年5月
【予算】 10,000円

2 全体事業

(1) 市内環境団体との連携・交流を図るための連絡会などを開催する。

- 【内容】 市内の環境NPO団体等が互いに活動交流し、連携・協働が深まることで、より市内における環境の取り組みが活発になることを目的とする。
すいた環境教育フェスタでは、引き続き交流会を開催する。また、アジェンダ21すいたの会員交流会も、日頃、顔合わせの少ない会員と交流を深めるために開催する。部会を超えた仲間と会話を重ね、組織の活動が活発になるような機会にする。
【時期】 令和4年6月～令和5年5月
【予算】 5,000円

(2) エコレターの発行

- 【内容】 会員への情報提供及び市民への環境保全活動の普及を目的に、環境に関する情報提供のツールとして、年4回発行する。取材・編集は、関西大学良永ゼミの学生と協力し、行う。
【時期】 令和4年7月、10月、令和5年1月、4月
【予算】 110,000円

(3) すいた環境教育フェスタ

- 【内容】 「アジェンダ21すいた」は、環境団体として参加し、パネル展示や体験学習を実施する。また、部会別に啓発活動も行う。
【時期】 令和5年2月頃（予定）
【予算】 20,000円

(4) ホームページの管理・運営

- 【内容】 ホームページを有効活用し、アジェンダ21すいたの活動を広く市民に情報発信する。
【時期】 令和4年6月～令和5年5月
【予算】 15,000円

(5) ホームページの改修

- 【内容】 現在のアジェンダ21すいたのホームページを見直し、より多くの方に閲覧されるホームページへ改修する。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 20,000円

(6) 定時総会運営事業

【内容】 定時総会開催に合わせて講演会や懇親会等を実施する。

【時期】 令和4年7月

【予算】 5,000円

※定時総会の書面開催に伴い、今年度の講演会や懇親会等については不実施。
定時総会開催に伴う封筒代等の経費のみ計上。

(7) オンライン環境の整備

【内容】 コロナ禍においても、活動の幅を広げられるよう、オンライン環境を整える。
(パソコン周辺機器の購入、パソコンの修繕など)

【時期】 随時

【予算】 184,000円

(8) 環境月間展示

【内容】 環境月間にあわせて、活動内容を紹介する展示を実施する。

【時期】 令和4年6月

【予算】 30,000円

3 部会事業計画

【エネルギー部会】 予算 261,000円

(1) 環境教育の推進(子どもCO₂ダイエット、エコキャンドルづくりなど)

【内容】 エコキャンドルづくり、紙芝居、カードゲームなどを活用し、子どもたちにもわかりやすく環境教育を行う。

【時期】 令和4年7月～令和4年8月

【予算】 35,000円

(2) 市民啓発イベントの開催

【内容】 再生可能エネルギーの普及促進や省エネ機器の導入拡大、ライフスタイルの転換に関するセミナー、勉強会、講演会、映画上映会等を行う。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月(年2回程度)

【予算】 75,000円

(3) 省エネ相談会の実施

【内容】 家庭でのエコライフの実践について、市民を対象にした相談会を実施する。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 10,000円

(4) じぶん発電所づくり講座の開催、組み立て材料費の補助

【内容】 太陽光パネルを活用した発電設備を集合住宅のベランダなどに設置できるよう基礎講座、応用（組立て）講座を開催する。最近の物価上昇等の情勢を踏まえ、再生可能エネルギーの普及を図る観点から、同講座の材料費の一部を負担します。

【時期】 令和4年10月、令和5年2月

【予算】 115,000円

（5）企業、大学との連携推進

【内容】 吹田市内のCO2多量排出事業所及び、アジェンダ21すいた参加事業所等に脱炭素の目標・ロードマップ・現在の取り組み・等をアンケート形式でたずね、それを集計し、広く市民に知らせていく。CO2排出削減にむけ、事業活動の転換を促進する

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 26,000円

〔資源部会〕 予算 75,000円

（1）市内に給水スポットやマイボトル対応のカフェ、量り売りのお店を広げる取組

ア WEB版「ほかさん方がお得マップ」の作成

【内容】 マイボトルやリユース容器を使う方がお得になる「ほかさん方がお得マップ」のWEB版を作成する。マイボトル対応のカフェや量り売りのお店を随時発掘し、マップに載せる。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 30,000円

イ 水道水をもっと飲もうキャンペーン

【内容】 浄水場見学を通して、水道水の安全性と低価格であることをアピールしていく。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 0円

（2）ごみの減量・資源化のための啓発

ア 海洋プラスチック汚染を考える

【内容】 ・神崎川プラごみ拾いに取り組む。
・下水処理場の見学を通してプラごみ（マイクロプラスチック）について考える。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 15,000円

イ マイクロプラスチック問題をテーマとした映画上映会の開催

【内容】 マイクロプラスチック問題をテーマとした映画の上映を通じて、同問題について考える場とします。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 30,000円

〔自然部会〕 予算 80,000円

（1）みどりのカーテンの普及・啓発活動

【内容】 みどりのカーテン講座を開催し、つる性の可食性植物を使用したみどりのカーテン作りの実演や、家庭菜園などの楽しみを紹介し、実際に家庭でみどりのカーテンなどを実行してもらうことでヒートアイランド現象の緩和に役立てると共に、究極の地産地消を目指す。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 20,000 円

（2）自然観察会

【内容】 吹田市の守るべき自然について理解を深め関心を持ってもらうため幅広い年代に向けて観察会を行う。希少種についても取り上げる。（1～2回）

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 30,000 円

（3）生物多様性の普及・啓発活動

【内容】 過去に作成した生物多様性リーフレットを各種イベントで展示・配布し普及・啓発する。また、外来種の駆除活動を市民参加で実施し、市内の特定外来種の減少に役立てる。在来種の庭ネットワーク活動により在来種保全の啓発も行う。

【時期】 令和4年6月～令和5年5月

【予算】 30,000 円